

ヤリ才便り

五月号

— 2026 —



EMBRAER 170
花巻空港



五月晴れがさわやか。今日この頃お元気ですか？
 先月10日世界が注目した月への旅10日間を経て無事帰還した
 アルテミス計画は米国とカナダの飛行士4人も乗せて月を周回し
 人類による最遠旅行の記録を60年ぶりに更新した宇宙船オゾン
 が無事に着水しました。宇宙船は四月一日南部フロリダ州のケネディ
 宇宙センターから飛び立ち月を裏側へ回り地球から40万6千7百キロ
 先に到着し、アポロ13号が作った人類最遠飛行の記録を
 約6,600キロ更新して1ノス万キロとなりました。アルテミス計画は
 月の資源採掘や将来の火星探査を見据え、月面に活動拠点
 を構築するのを目標にしている。日本は今後日本人飛行士を
 二回目の月面着陸をさせることでも合意して進めよう。
 宇宙船の壮大な旅は音速の30倍以上で大気圏に突入する千度
 以上の高温状態に耐えられた。宇宙船には耐熱材が施され多くの
 試験を経て通信途絶も想定済みである。通信は突入後
 6分途絶されました。管制スタッフ達は息をのませ安全を祈り
 続中でした。中継カメラが宇宙船の姿勢を捉えたりパラシュート
 が開き宇宙船は時速30キロまで減速して太平洋に着水し
 ました。NASAのアイザックマン長官は「これ以上に誇りに思うことはない
 と球ベトナム大統領は「おめでとう。壮観な旅だった」とたたえました。
 地球に向かう前日4日宇宙船から地上と交信した4人の飛行士
 は上院議員らから高校生に宛てたメッセージを求められました。
 船長のワイズマン氏は「人生で学んだ最大の教訓はこれだけ成
 ったかばかりではなくこれだけ失敗したかだ」と強調。「困難に直面した
 時こそ立ち上がり挑戦しなければならぬ」との言葉を贈りました。
 人類の可能性は無限で成り立ちと共に関心する時間を共有し
 出来た。この一歩は五月の自信の土お返しです。

令和八年五月吉日

ヤリ才

松本 幸子 拝

